

東京電力株式会社  
手許資料 6/3 13:00fix

福島地域支援室における本日(7/3) 9時定例レク概要について、お知らせいたします。

7/3 (日) 9時定例レク概要

<説明内容>

① <5号機屋外仮設海水冷却ポンプ配管部からの海水漏えいの発見について>

- ・今朝7時前に現場パトロールにて発見

- ・今後ホース交換に伴い海水ポンプ2台を停止予定

- ・補修時刻については検討中、わかり次第情報提供する

- ・今朝6時現在の原子炉温度は42.8°C、1時間あたり2.5°Cの上昇が見込まれるため

- ・今朝6時現在の原子炉温度は42.8°C、1時間あたり2.5°Cの上昇が見込まれるため

- ・100°Cに達するまでは一日程度の裕度がある

- ・SFP冷却については、補助海水ポンプ、RCW運転開始に伴いFPC系がインサービス

- ・しているため特段影響なし

② プラント関連パラメータ (7月3日 6:00現在) 【口頭説明】

③ プラント状況、本日の作業予定について【口頭説明】

<1号機>

- 原子炉への注水について

- R/B地下階の水位について

- 格納容器への窒素封入について

- 建屋カバー設置工事について

<2号機>

- 原子炉への注水について

- トレチ立坑からプロセス主建屋へのたまり水移送について

- 格納容器への窒素封入について

<3号機>

- 原子炉への注水について

- SFP代替冷却設備の状況について

- プロセス主建屋へのT/B地下階たまり水移送について

- R/B1階の環境改善作業について

- ・鉄板敷作業開始予定

<4号機>

- SFP底部支持構造物設置工事について

- ・本日は作業予定なし

<6号機>

- T/Bたまり水の仮設タンクへの移送について

- 仮設タンクからメガフロートへの移送について

- ・夕方に一旦停止予定

<各号機T/B地下階、トレーンチの水位について>

<集中廃棄物処理施設>

○プロセス主建屋の水位について

○雑固体容廃棄物減容処理建屋の水位について

<その他>

○循環海水浄化装置の設置工事について

・定期メンテナンス

○リモートコントロール車によるガレキ撤去について

○港湾関連施設の改修工事について

・カーテンウォール撤去作業継続予定

○防潮堤設置工事について

・遮水シートへの保護層の吹き付け、後片付け等実施

○大型タンク設置作業について

○水処理装置について

・セシウム吸着装置Hスキッドのベッセル4基交換予定

・セシウム吸着装置Hスキッドのベッセル4基交換予定

<主な質疑>

Q: 5u海水漏えいについて、ポンプは交換しないのか?

A. ホースのみ交換予定と聞いている。

Q. 海水ポンプはどこに設置されているのか?

A. 5u取水口付近の海中に設置されている。

Q. ベッセル交換は設備を動かしながら実施するのか?

A. 現在、現場の状況を見ながら、フラッシング後停止中交換とオンライン中交換の2方式

A. 現在、現場の状況を見ながら、フラッシング後停止中交換とオンライン中交換の2方式

で実施している。本日の交換がどちらになるかは確認できていない。

Q. 海水漏えい発見時の詳細を教えてほしい。

A. 本日7時前、屋外パトロール中、目視にて発見した。

Q. ホースはどのようなものを使用しているのか? (材質、直径等)

A. 確認する。

Q. ポンプの仕様は? (圧力、流量等)

A. 確認する。

Q. メガフロート停止の理由は?

A. 特段理由があるわけではない。計画的な停止。

Q. 今後原子炉への注水量を変更する予定は?

A. 各所の水位等を考慮しながらのことであり、現在お示しできる段階はない。

以上

東京電力株式会社

手許資料

※ 7/3 14:10 fix

福島地域支援室における本日（7/3）11時30分臨時レク概要について、お知らせいたし  
ます。

7/3 (日) 11時30分臨時レク概要

<説明内容>

①福島第一原子力発電所5号機仮設R HRSポンプ出口配管部漏えい概要【資料配付】

福島第一原子力発電所5号機仮設R HRSポンプ出口配管部漏えい状況【資料配付】

・10:00および10:20、R HRSポンプを2台とも停止。

→(2台とも停止するのは、)作業中にもう1台側に干渉する恐れがあるため。

・10:15、RHRポンプ停止。

・ホース交換作業が終了次第、お知らせしたい。

②福島第一原子力発電所3号機原子炉建屋内の線量調査結果【資料配付】

・(6/24との線量比較結果について説明。)

・本日から、鉄板敷設作業を実施。(7/7迄の予定。)

・鉄板は厚さ約20mmで、2~3枚重ねて敷設。(約50枚を敷設予定)

・敷設後、7/6にN2封入箇所の事前調査、7/8封入箇所への配管接続の  
作業を行う予定。

③福島第一（4号機）原子炉建屋内における空气中放射性物質の核種分析結果【資料配付】

・ヨウ素が検出されていないことから、マスク着用時の時間制限を設ける必要

がない等、問題が少ないと言える。

④プラント状況・本日の作業予定等について【口頭説明】

<水処理装置>

・10:39停止。(ラインフラッシングのため。)

・その後、Hスキッド4塔交換予定。

<主な質疑>

R HRS漏えい状況の画像を見て、(9時レクでの口頭説明から記者が想像した、漏えい状況よりもインパクトが大きいため)一部記者は、非常に厳しい捉え方をされていました。

Q. 6:55頃、パトロールで発見した時から、この画像のような漏えい状態であったのか?

それとも、当初はピンホールからの漏えいで、その後、漏えい箇所が拡大したのか?

A. 確認したい。

Q. もし、当初から画像の通りであったにも関わらず、ピンホールと報告がされていたのであれば、非常に問題である。発見時の状況を確認してほしい。

A. 承知した。

Q. R HRS ポンプの流量は、どのくらいか？

A. 定格は  $280\text{m}^3/\text{h}$ 。（吐出圧  $0.3\text{MPa}$  を考慮した）実際の流量は、わからない。

Q. 最近、リークやにじみ等、漏えいの類が多いという印象を受けている。（抜本的な）改善などを検討していくべきでは？

A. 従来、（敷設のしやすさ等から）ホースを使用してきたが、見直していくべきという意見が（社内にも）ある。実際に、（処理水タンク～バッファータンク間）配管曲部の鋼製エルボへの取替といった対応を行っている。

Q. 鉄板敷設により遅延となるとのことだが、3号機のロボットによる清掃自体は、

（線量低減の）効果があまりなかった、と認識してよいのか？

A. 鉄板敷設は、床からの線量を約  $1/3$  低減できると考えており、作業環境を一層向上させるために清掃自体においても、1割程度は低減が図れており、一定の効果があったと言える。

Q. 4号機のダストサンプリングは、（個人的に）低いという印象を受けているが、低い要因というものは、何が考えられるか？

A. 前回（5/26）にR/B上部（10m）の測定結果から、想定できる範囲内の値であると考えている。また6/29（R/Bオペフロ）の調査結果（ $0.2 \sim 0.6\text{mSv/h}$  程度）から見ても、妥当な値であると思う。

以上

福島地域支援室における本日（7/3）18時20分臨時、20時定例レク概要について、お知らせいたします。

7/3 (日) 18:20 臨時レク概要

<説明内容>

- ①福島第一原子力発電所敷地内における空気中の放射性物質の核種分析の結果について  
(第百報)

福島第一原子力発電所の海水からの放射性物質の検出について(第百二報)

福島第一原子力発電所取水口付近で採取した海水中に含まれる放射性物質の核種分析の結果について(7月2日採取分)

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

【全て資料配付】

②作業状況等について【口頭説明】

- 1F協力企業員の体調不良(トラック運転中)について
- 5号仮設R HRSポンプ出口配管部漏えいについて
  - ・ホースの材質は硬質・軟質のポリ塩化ビニール、内側は耐摩耗性のゴム層
  - ・直徑200mm、肉厚21mm
  - ・漏えい原因: ホースの余長を地面に這わせて設置していたが、ポンプ運転により余長がポンプを設置している溝部分に引き込まれ、自重等の力が、曲がり部分に局所的に加わり、亀裂が発生し漏えいに至ったものと推定される

<主な質疑>

Q. トラックの同乗者は?

A. 一人で乗車。

Q. 作業時間は?

A. 8:50頃から作業開始、運転開始時刻は確認できていない。

作業内容は植葉からの砂利の運搬。

Q. 装備はどこから装着するのか?

A. Jヴィリッジにて装着する。

Q. 本日の現地の気温は?

A. 気象情報によれば28℃前後。

Q. 車のエアコンは付けていなかったのか?

A. 故障で使用できなかった。

Q. トラックの大きさは?

A. 確認できていない。

Q. クールベストは着ていなかつたのか?

A. 装備していなかつた。

Q. 5, 6 uサービス建屋救急医療室の活用は初めてか?

A. (7/1運用開始以降) 初めてかと思う。

Q. 体調不良者の発見者は?

A. 確認できていない。

Q. トラックが溝にはまつた場所は?

A. グラウンド付近と聞いている。

Q. これまでの熱中症患者の発生人数は?

A. 6/30実績で16人。

Q. 自宅へは自力で帰宅したのか?

A. 自力で帰宅可能な状態であり、帰宅予定と聞いている。

Q. 現在のダンプの状態は?

A. 確認できていない。

Q. エアコンを付けることで外気が車内に入り込むのを防ぐために、あえて付けなかつたと  
いうことではないか?

A. そういうことではない。装備もしているのでエアコンを付けることは特段問題ないと  
考えている。

Q. 今回はクールベストも着用していなかつたようだが、熱中症対策を進める中での今回の  
事象発生について、どのような対策を考えているのか?

A. クールベスト等装備を充実し、勤務時間も含めた作業のやり方について協力企業の方々  
との共有に努めている。また作業前ミーティングで作業も含めた事前注意喚起等を実施  
している。今後ともそれらを周知徹底し、負傷者や病人の発生防止に努めていく。

以上

---

### 7/3(日) 20時定例レク概要

#### <説明内容>

- ①福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ(7月3日 午後3時現在) 【資料配付】
- ②福島第一原子力発電所の状況【資料配付】
- ③本日の作業状況【口頭説明】

#### <1号機>

- 原子炉への注水について
- R/B地下階の水位について

- 格納容器への窒素封入について
- 建屋カバー設置工事について

< 2号機 >

- 原子炉への注水について
- トレンチ立坑からプロセス主建屋へのたまり水移送について
- 格納容器への窒素封入について

< 3号機 >

- 原子炉への注水について
- SFP代替冷却設備の状況について
- プロセス主建屋へのT/B地下階たまり水移送について
- R/B1階の環境改善作業について
  - ・鉄板敷作業開始

< 6号機 >

- T/Bたまり水の仮設タンクへの移送について
- 仮設タンクからメガフロートへの移送について

< 各号機 T/B地下階、トレンチの水位について >

< 集中廃棄物処理施設 >

- プロセス主建屋の水位について
- 雑固体容廃棄物減容処理建屋の水位について

< その他 >

- 循環海水浄化装置の設置工事について
- リモートコントロール重機によるガレキ撤去について
  - ・ガレキの保管、移送について
- 大型タンク設置作業について
- 水処理装置について
  - ・セシウム吸着装置Hスキッドのベッセル4基交換
  - ・高レベル廃液、淡水の暫定処理量について
- RHSのホース破損部分について
- 体調不良者について

< 主な質疑 >

Q. ガレキの話は保管場所を変えたということか。

A. コンテナには高線量のものを入れ、低いものは所定の場所に移すということ。

Q. 今までどこにあったのか。

A. 様々な（何度か写真等で説明した）場所の横（隅）に寄せていた。

以 上